

## 2023 年度事業報告書

2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日まで

一般社団法人 回復支援の会

### 1. 事業の成果

2023 年度は、2023 年 3 月に認可を受けた自立訓練（生活訓練）事業所カルデモンメの事業運営及び木津川ダルクホームでの依存者回復支援を行ってきた。当年度新規入所者は 13 名、退所者は 11 名、施設移動者 2 名。2024 年 3 月末日にておいて 8 名の入所者となっている。通所利用が 1 名となっている。

提供プログラムにおいては、グループミーティングやワークブックを使ったグループワークを 1 日 2 回行った。ヨガ療法プログラムを年間 10 回、地域清掃を 2 回、スポーツ、ハイキングや散策・花見、食事会等レクレーション年間 10 回、家族教室を年間 12 回開催する。また、木津川ダルク 10 周年記念フォーラム開催する。

対外的活動として、講演活動は年間 32 回。京都・大阪保護観察所等プログラム年間 24 回。病院メッセージ年間 24 回（Zoom）。勉強会・研究会参加年間 30 回（Zoom 含む）。学会、フォーラム、イベント等参加年間 21 回（Zoom 含む）。

また、「寄り添い型相談支援事業（全国支援事業）」及び「被災者見守り・相談支援事業」（厚生労働省補助事業）の事業実施者（一社）社会的包摂サポートセンターより近畿ブロック地域センターとして受託し、「よりそいホットライン」（電話相談）事業を実施する。事業規模は約 4,680 万円となっている。

新しく開始した自立訓練（生活訓練）事業所カルデモンメにおいて虐待案件や不正請求等の内部告発を受け行政の調査対象となったが、不正請求は認められず、事業は的確に運営されていると評価を受ける。一部、文書作成記録などについて改善指導を受け年度内において改善済み。虐待案件では、1 件の虐待があったことが認定され、虐待研修や支援においてのスキルアップを図る取り組みなどについて文書にて指導を受ける。職員体制の刷新を図る。現職員体制は、正規職員 2 名、非常勤 6 名（精神保健福祉士を含む）。

自立訓練（生活訓練）事業所カルデモンメの事業は、上記のようなトラブルが続き、その対応や職員の入れ替わりや施設移動する利用者もあり、年間の利用者平均は 8.5 名となり、想定していた利用者 12 名より少なくなり大きな赤字を出すことになってしまった。